

2020年1月 「月例 市長記者会見」

項 目

台風第19号関連

- (1) SDGsゴール11・13 気候変動対策型被災者支援パッケージ事業について
……………配布資料1
- (2) 衛生処理センターの復旧見通しについて
……………配布資料2
- (3) 台風第19号被害に対する農林業復旧への支援対策について
……………配布資料3
- (4) 阿武隈川河道掘削の状況について
……………配布資料4

-
- (5) ハンガリー水泳チーム東京2020オリンピック競技大会事前キャンプについて
……………配布資料5
 - (6) (仮称)郡山市歴史情報・公文書館 基本計画(案)について
……………配布資料6
 - (7) 学校法人朴沢学園(仙台大学)との連携・協力協定について
……………配布資料7

各種表彰

- (8) 郡山市市民活動推進顕彰(まちづくりハーモニー賞)及び男女共同参画推進事業者表彰について
……………配布資料8
- (9) セーフコミュニティ賞表彰について
……………配布資料9
- (10) 郡山市優良建設工事表彰について
……………配布資料10

-
- (11) 「ドイツNRW州エッセン市等連携事業」に基づく訪独について
……………配布資料11
 - (12) スマートメーター実証実験の実施について
……………配布資料12
 - (13) 水道料金等のクレジットカード及びPayB(ペイビー)による収納について
……………配布資料13

SDGs未来都市 こおりやま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS 2030年に向けて世界が合意した「持続可能な開発目標」です



SDGs ゴール 11.13 気候変動対策型被災者支援パッケージ事業について



(1) 令和元年台風第19号による被災建築物における市街化調整区域への移転許可基準の新設について

【概要】

目的

令和元年台風第19号により被害を受けた市民の生活再建及び事業者の安全な事業運営を図るため、市街化調整区域に建築物を移転する許可基準を新設する。

許可申請対象者 ※次の全てを満たす者

- ・被災した建築物を被災時に所有及び使用していた者
- ・被災した建築物を移転できる土地を市街化区域内に有していない者
- ・被災地で居住もしくは事業継続が困難である者

対象建築物 ※次の全てを満たす建築物

- ・令和元年台風第19号で被害(半壊以上)を受けた建築物
- ・自己居住用住宅又は自己業務用建築物
- ・適法な建築物

申請区域の条件

自己居住用住宅の場合

- ・申請者もしくはその親族が被災日以前から所有している土地
- ・50戸以上の建築物が連担している区域内もしくは大規模既存集落内

自己業務用建築物の場合

- ・用途地域の定まっている区域に接し、かつ移転する建築物の用途が接している用途地域の用途、地区計画、市の構想等に適合
- ・高速道路インターチェンジから半径300m以内の区域

申請期限

- ・施行日から令和4年10月12日まで(発災日から3年)とする。

SDGs ゴール 11.13 気候変動対策型被災者支援パッケージ事業について



(2) 令和元年台風第 19 号による被災者に対する移転促進支援事業について

【概要】

目的

令和元年台風第 19 号により被害を受けた市民の生活の再建及びより安全な居住環境への誘導促進を図るため、居住促進区域内に転居する者に対し補助金を交付する。

補助対象者 ※次の全てを満たす者

- ・ 令和元年台風第 19 号で被害（半壊以上）を受けた者
- ・ 都市再生特別措置法第 81 条の規定により策定した「郡山市立地適正化計画における居住促進区域内」に家屋を新築又は購入し、転居した者
- ・ 市税等の滞納をしていない者
- ・ 市暴力団排除条例に規定する若しくは密接な関係にない者

補助対象となる事業内容

市が定めた居住促進区域内に転居するため、家屋を新築又は購入するもの。
ただし、令和元年台風第 19 号で浸水した区域を除く。

補助対象経費等

- ・ 家屋の新築又は購入に要する経費
- ・ 補助対象経費の 2 分の 1 以内の額とし、1 件あたり 20 万円とする。

補助交付等

- ・ 実績（精算）払いの方法とする。

予算

- ・ 予備費を充用する。

事業期間

- ・ 施行日から令和 4 年 3 月 31 日までとする。



11.6



13.1

2020年1月 月例市長記者会見
資料2 (生活環境部3R推進課)

衛生処理センターの復旧見通しについて

令和元年台風第19号の影響により、富久山クリーンセンター及び衛生処理センターが、浸水により全ての施設が機能停止しました。

災害発生以来、復旧に向け設備の点検等を行ってきた結果、昨年12月の富久山クリーンセンター復旧に続き、衛生処理センター第一処理施設は1月下旬に、第二処理施設は2月中旬に、それぞれ復旧できる見通しとなりました。

○衛生処理センター応急復旧時期等

施設名	処理方式	処理能力	復旧の見込み
衛生処理センター 第一処理施設(S41.3)	標準脱窒素 処理方式	1日あたり 170キロリットル	1月下旬
// 第二処理施設(H2.3)	高負荷脱窒素 処理方式	1日あたり 70キロリットル	2月中旬



(令和元年10月13日
11:24撮影)

令和元年台風第19号被害に対する農林業復旧への支援対策について

令和元年台風第19号により農地や農作物等に被害を受けた農家等への補助事業や件数、補助率等、支援対策については、以下のとおりです。なお、被害総数に対する補助見込み金額を表示しております。

項目	事業名	補助対象	件数	補助率	負担割合	
農作物災害対策費 実施主体・農業者	①強い農業・担い手づくり 総合支援事業費交付金	農業用施設の撤去	施設：10棟 逢瀬、西田、田村、日和田	10/10 (定額)	国3/10 県4/10 市3/10	
		農業用施設の再建・修繕 (※経過年数により補助率が異なります。)	農業用ハウス：90棟 横塚、田村、富久山等	9/10	国3/10 県4/10 市2/10	
		・農業用機械の再取得・修繕、 ・ハウス以外の施設(納屋・作業 小屋等)の再建・修繕	・機械：478台、 日和田、田村等 ・施設：5棟、日和田等	9/10	国1/10 県4/10 市4/10	
	②営農継続支援対策事業	令和2年12月までに播種・定植する 次期作の資材の購入	ねぎ・杓刈草等 30戸・2法人、安原、田村等	2/3	国なし 県1/3 市1/3	
	③産地対策緊急支援	営農再開支援 対策事業	早期生産回復・営農再開に向けた支援 (※令和元年度内の営農再開)	しいたけ(菌床)、トマト等 6戸・1法人 日和田、横塚、富久山等	5/6 (2/3)	国1/2 県1/6 市1/6
		稲わら等の撤去	ほ場等に堆積している稲わら等の撤去	96件、10,000㎡×5千円 市内各所	10/10	国10/10 上限5千円/㎡
		土づくり	浸水した水田の土壌再生に向けた堆肥 購入や稲わら投入等	20件、1000a×1万円/10a 富久山、田村等	10/10	国10/10 上限10千円/10a
	④被災農家等営農再開 緊急対策事業	保管米が浸水した農家の水田の営農再 開支援	20件、500a×7万円/10a 日和田、田村等	10/10	県9/10 市1/10 上限70千円/10a	
	⑤特用林産振興施設等 復旧対策事業	浸水した特用林産物生産資材(菌床) の撤去	しいたけ菌床の撤去 1法人 日和田	1/2	国1/2 市なし	
	小 計		759件	約9億8千万円		
災害復旧費 事業主体・市	災害復旧事業 (補助事業)	測量設計委託	農地・農業用施設被災箇所	農家負担なし	国1.5/10 市8.5/10	
		農業用施設	揚水機7か所		国9/10 起債0.9/10 市0.1/10	
			頭首工・ため池・農道・ 水路69か所		国9/10 起債0.9/10 市0.1/10	
	農地	田・畑28ha(343か所)	国8/10 起債1.8/10 市0.2/10			
	農地等小災害・ 単独災害復旧事業 (起債事業)	緊急工事・農業用施設	農道・水路11か所		起債6.5/10 市3.5/10	
			水路32か所		起債6.5/10 市3.5/10	
		農業用施設	農道・水路26か所		起債6.5/10 市3.5/10	
			農道・水路192か所		起債6.5/10 市3.5/10	
		農地	田・畑330か所		起債7.4/10 市2.6/10	
	林業施設	林道34か所	起債6.5/10 市3.5/10			
小 計		1,044か所	約12億円			
合 計			約21億8千万円			

:今回方針が定まったもの



11.5



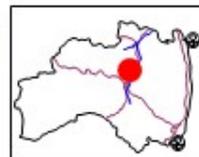
13.1

2020年1月 月例市長記者会見
資料4 (建設交通部河川課)

あぶくまがわ 阿武隈川上流		こおりやま 郡山地区河道掘削事業		完成予定: H32
継続 H30着手	福島県郡山市	河川	直轄	

【事業の概要】

平成30年7月豪雨等の近年の災害を踏まえ実施した重要インフラの緊急点検結果に基づき、洪水時の危険性に関する緊急対策として、緊急的に河道掘削、樹木伐採等を実施し、早期に地域の安全性の向上を図る。

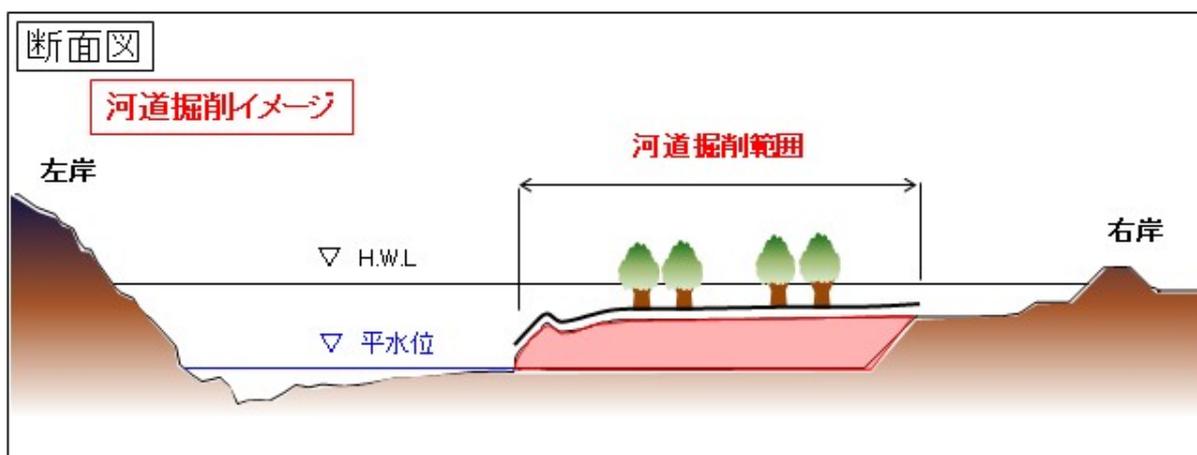


現地写真



【整備効果】

重要インフラ点検の河道掘削・樹木伐採により平成23年9月洪水の目標流量の河道を概ね実現し、要配慮者利用施設や家屋等16,000戸の浸水被害の軽減を図る。



【平成31年度の事業内容】

- 河道掘削 L=3,200mを実施。

阿武隈川河道掘削の状況について



小和滝橋上流部 河道掘削状況



小和滝橋下流部 河道掘削完了状況

河道掘削範囲



ハンガリー水泳チーム 東京2020オリンピック競技大会事前キャンプについて



3.4

1 概要

本市とハンガリーは、「鯉」の食文化を通じて交流が始まり、駐日ハンガリー大使館の協力により、ハンガリーフェアの開催、本市特産品の輸出促進など、様々な交流が行われております。このような中、2018年10月にハンガリー水泳チームが、2019年11月にハンガリーとイスラエルの水泳チームが、本市においてトレーニングキャンプを実施してきました。

また、2019年1月30日には、本市とハンガリー水泳協会は「東京2020オリンピック競技大会における事前キャンプ実施に関する覚書」を締結、同年4月26日にはホストタウンに登録されるなど、ハンガリー水泳チームの事前キャンプ誘致を進めてきました。

この度、ハンガリー水泳チームが、東京2020オリンピック競技大会直前のキャンプを本市で実施することとなりました。

2 期日

2020年7月15日(水)～22日(水) 計8日間

3 会場

郡山しんきん開成山プール(練習時間中は全館貸切)
宝来屋 郡山総合体育館(トレーニング室)

4 参加者

選手・スタッフ合計 35～40名(予定)

5 スケジュール

- 7月15日(水) 成田空港 ⇒⇒⇒ 郡山市着 ～ 練習
- 7月16日(木) } 練習(1日2回)
- 7月21日(火) }
- 7月22日(水) 郡山市発 ⇒⇒⇒ オリピック選手村着
- 7月23日(木)
- 7月24日(金) 東京2020オリンピック競技大会開会式
- 7月25日(土) 水泳(競泳)競技予選スタート

6 主な世界大会での実績

	世界水泳(2019年)		世界水泳(2017年)		リオ五輪(2016年)	
金	4	ミラク・クリシュ7 ホグワラルカ・カハニシュ ホッス・カティカ ホッス・カティカ	2	ホッス・カティカ ホッス・カティカ	3	ホッス・カティカ ホッス・カティカ ホッス・カティカ
銀	0		4	ミラク・クリシュ7 ラーズロー・フェ タビト・ハヴラト ホッス・カティカ	2	ラーズロー・フェ ホッス・カティカ
銅	0		2	ホッス・カティカ	2	タマシユ・クテレシ ホグワラルカ・カハニシュ
		男子200mバタフライ 女子200mバタフライ 女子200m個人メドレー 女子400m個人メドレー		女子200m個人メドレー 女子400m個人メドレー		女子100m背泳ぎ 女子200m個人メドレー 女子400m個人メドレー
				男子100mバタフライ 男子200mバタフライ 男子400m個人メドレー 女子200m背泳ぎ		男子100mバタフライ 女子200m背泳ぎ
				男子4×100mフリーリレー 女子200mバタフライ		男子200mバタフライ 女子800m自由形

学校法人朴沢学園（仙台大学）との連携・協力協定について

■ 目的

朴沢学園が設置する仙台大学と郡山市が相互に連携し、双方の有する人的・物的資源や知見・機能等を有効に活用した事業を推進することにより、郡山市のスポーツ振興、健康増進及び関連する教育研究の充実・発展に資するとともに、SDGsの推進に寄与する。

■ 協定締結式

日時：2020年1月31日（金） 14時30分

会場：市役所庁議室

出席者：学校法人朴沢学園 理事長 朴澤 泰治（ほうざわ たいじ）様
仙台大学 学長 遠藤 保雄（えんどう やすお）様
副学長 高橋 仁（たかはし ひとし）様

《仙台大学》 宮城県柴田郡柴田町船岡南二丁目2番18号

- ・昭和42年開学
- ・東北・北海道唯一のスポーツ科学をベースとする総合的な体育大学
体育・スポーツ、健康福祉、運動栄養、スポーツ情報マスメディア、現代武道及び子どもの運動教育に関する諸科学を教授研究し、高い識見と広い視野をもって、社会の指導的な役割を果しえる有能な人材の育成を目的としている
- ・体育学部6学科構成
- ・体育学部学生数 2,578人、教員数 119人（2019年5月1日現在）

■ 連携事項

- （1）郡山市の所有するスポーツ施設の高度かつ有効な活用に関すること
- （2）各種事業を通じた郡山市のスポーツ振興に関すること
- （3）郡山市のスポーツ振興及び健康増進に関連する課題解決と地域貢献に関すること
- （4）スポーツ振興及び健康増進に関連する教育研究の充実・発展に関すること
- （5）その他双方が必要と認める事項に関すること

■ 今後の取組

- （1）各種イベントへの協力
- （2）スポーツ施設の利活用への助言
- （3）市民を対象とした各種スポーツ教室への講師派遣
- （4）スポーツ団体指導者研修会の開催 など



シティーマラソンへの協力
(2019/4/29)



市長による仙台大学施設視察
(2019/6/7)



学長による本市スポーツ施設視察
(2019/12/26)



令和元年度 郡山市市民活動推進顕彰(まちづくりハーモニー賞)及び 男女共同参画推進事業者表彰について

○表彰式 【日時】 令和2年2月4日(火) 午前11時～ 【会場】 市役所正庁(本庁舎2階)

郡山市市民活動推進顕彰(まちづくりハーモニー賞)

地域の特性を生かした創造性豊かな地域づくりや波及効果が期待できる市民活動を行い、魅力と活力あるまちづくりに先導的・先進的な役割を果たしたと認められる市民又は団体等を顕彰するもの。

■市民活動実践部門(まちづくりに先進性・継続性等のある市民活動) 9件

(敬称略・五十音順)

No.	受賞者	代表者	活動内容
1	NPO法人みんなのあそび塾によきによき	理事長 近野 浩美	親子で楽しめるイベントや、保育園・幼稚園での人形劇の公演など、子育て支援や世代間交流に寄与する活動
2	CAPこおりやま	代表 松本 美津子	子どもたちがあらゆる暴力から自分を守るための人権教育プログラムを普及させるなど、子どもが安全・安心して成長できる環境づくりに寄与する活動
3	クラブ・よろず湖南	会長 齋藤 芙美子	市内各地の公民館で、子どもや高齢者を対象として昔から伝わる湖南地区の行事、民話等を紙芝居等で再現するなどの地域文化保存継承活動
4	3Rフェスティバル実行委員会	会長 菊池 克彦	ごみや環境に関する啓発や、関係施設の見学ツアー、子ども向けの作品コンクール・ステージイベントの開催など、ごみ減量や環境保全に寄与する活動
5	チャイルドラインこおりやま	理事長 大岡 桂子	子どものための電話相談を受け、そこから見える社会課題の発信を行うなど、子どもたちが安全・安心して成長できる環境づくりに寄与する活動
6	つばさ会	代表 遠藤 洋子	月4回の子ども食堂、年3回の夏祭りなどのイベント開催など、子育て支援や地域住民の交流の場づくりに寄与する活動
7	特定非営利活動法人キュービットふくしま	理事長 笹原 和子	年4回の婚活イベントを開催するなど、結婚願望をもつ未婚の男女に出会いの機会を提供し、少子化の改善に寄与する活動
8	特定非営利活動法人ぴいかあぶう	理事長 吉田 一也	児童発達支援、放課後デイサービス、サッカースクール、子育て悩み相談など、障がいの有無に関わらず、誰もが安心して暮らせるまちづくりに寄与する活動
9	富久山町福原中第三町内会見守り隊	代表 熊田 進	地域の高齢者単身世帯等の訪問による安否確認や、地域包括支援センター職員と同行し相談を受けるなど、安全・安心なまちづくりに寄与する活動

■イベント部門(多くの市民が来場し、まちの活力や魅力の創出に貢献するイベント) 1件

No.	受賞者	代表者	活動内容
1	おもてなし温泉彩実行委員会	実行委員長 菅野 豊	郡山ブランド認証梨のPR、着物を着て町を回遊、ユラックス熱海での音楽・ダンスステージを行うなど、磐梯熱海の魅力を広く発信し、地域の活性化に寄与するイベント

郡山市男女共同参画推進事業者表彰

男女共同参画社会の推進を図るため、女性の活躍推進や仕事と家庭の両立支援など、男女がともに働きやすい環境づくりに積極的に取り組んでいる事業者を表彰するもの。

(敬称略・五十音順)

No.	受賞者	代表者	取組内容
1	大日本コンサルタント株式会社 福島事務所	所長 小椋 幹一	職務内容や職場環境に関する定期的なアンケートによる職場環境の改善、年次有給休暇取得促進、プレミアムフライデー・ノー残業デーによる長時間労働対策など。
2	ダイリ建設株式会社	代表取締役 渡邊 浩章	健康経営による社員の健康維持・増進、会社の生産性向上、小規模事業所ながら一般事業主行動計画を策定、長年に渡る地域活動への積極的な参加・協力など。
3	リコージャパン株式会社 販売事業本部 福島支社	支社長 松井 厚志	女性社員で構成される「Fなでしこ」による改善活動、健康インセンティブ制度活用による健康経営、SDGsを中心に据えた経営の推進など。



3.4、3.6



5.2



11.3



16.1、16.2



17.17

令和元年度 セーフコミュニティ賞 表彰について

【セーフコミュニティ賞】 セーフコミュニティ活動に取り組み、安全で安心なまちづくりに先導的な役割を果たしていると認められる団体等を表彰するもの。

【表彰式】 日時 令和2年2月1日(土) 午後1時
会場 郡山市立中央公民館1階 多目的ホール

※表彰式は「セーフコミュニティフェスタ こおりやま 2020」において開催

【受賞者】

(敬称略・五十音順)

No.	受賞者	代表者	活動内容	取り組み分野					
				交通安全	子どもの安全	高齢者の安全	自殺予防	防犯	防災・環境安全
1	大槻中央地区団体連絡協議会	会長 鈴木 光二	こどもの見守りパトロールや認知症高齢者への声かけ訓練活動等	●	●	●		●	
2	公益財団法人星総合病院	理事長 星 北斗	認知症対策、こどもの居場所づくりや支援活動、幼年消防クラブ活動等	●	●	●	●	●	●
3	郡山北地区交通安全協会西田支部	支部長 斉藤 幸夫	地域の交通事故防止、交通安全活動	●	●	●			
4	郡山市民アマチュア無線実行委員会	会長 佐久間光好	アマチュア無線の電波を用いた災害時の情報収集・提携活動						●
5	郡山市立金透小学校交通少年隊	校長 柳沼 文俊	金透小学校6年児童による通学時の交通整理	●	●				
6	郡山掃除に学ぶ会	代表世話人 佐藤 克敏	郡山駅前街頭清掃を中心とした防犯活動					●	
7	郡山地区交通安全協会五百淵支部	支部長 高岩 好行	地域の交通事故防止、交通安全活動	●	●	●			
8	郡山地区中田防犯協会	会長 古川 嘉雄	協会独自の防犯カメラ設置などの防犯活動		●			●	
9	社会福祉法人郡山市社会福祉協議会 郡山地区社会福祉協議会大槻原田支部	支部長 横山 信弘	いきいき百歳体操や地域内コミュニケーションの拡大			●			
10	社会福祉法人郡山市社会福祉協議会 日和田地区社会福祉協議会	会長 清水 宣雄	こどもと高齢者の交流をとおした防火意識の啓発活動		●	●			●
11	中田町自主防災連絡協議会	会長 佐久間卓見	自主防災組織独自の防災活動			●			●
12	福島県立郡山北工業高等学校	校長 澁谷 栄一	自転車通学の生徒を対象にした「自転車運転免許制度」の導入	●	●				
13	福原中第三町内会見守り隊	隊長 熊田 進	訪問等による高齢者世帯の見守り活動			●		●	
14	桃見台方部町内会連合会	会長 坂本 大	地域の安全・安心見守り活動	●	●	●	●	●	●
15	守山地区子ども安全見守り隊	隊長 原 喜栄	地域のこどもの安全見守り活動	●	●			●	
16	高田 寿美枝		心と体に健康をもたらす「笑いヨガ」の指導、普及活動			●	●		
17	富田 孝		児童の登下校時の交通指導	●	●				
18	本間 守昭		児童の登下校時の交通指導	●	●				

セーフコミュニティフェスタ こおりやま 2020

みんなで作る安全・安心なまち「セーフコミュニティこおりやま」として、分野別対策委員会やそれぞれの地域において、継続して「けが」や「事故」を予防する取組みが行われています。

その活動をより詳しく知っていただくため、セーフコミュニティフェスタ こおりやま 2020 を開催します。ぜひみなさんも、この機会にセーフコミュニティ活動に触れてみませんか。

◆日時 2020年2月1日(土)【開場】12:30

◆会場 郡山市立中央公民館 1階多目的ホール

〒963-8876 福島県郡山市麓山一丁目8-4 電話 024-934-1212

入場
無料

事前申し込み不要・どなたでも参加できます！

駐車場の台数に限りがありますので、公共交通機関等のご利用にご協力をお願いします。

講演会 13:30 ~ 14:30 (ステージイベント)

演題：「シートベルトは本当に安全か？ ~ER*からの報告~」

講師：太田西ノ内病院 救命救急センター
所長 篠原 一彰 氏

~ プロフィール ~

東京医科歯科大学医学部医学科卒業。東京都立墨東病院、福島県立医科大学、会津中央病院等での麻酔科・救命救急センター勤務を経て、現在、太田西ノ内病院救命救急センター所長。救命救急の現場にたずさわる中で、シートベルトの正しい着用を啓発。また、日本救急医学会指導医、東京医科歯科大学臨床教授、日本麻酔科学会指導医として活躍。

※ER…救命救急室。救急患者の治療を行う部門。

■講演中の写真撮影はご遠慮ください。



ステージイベント

13:00	開会
	セーフコミュニティ賞表彰 (30分)
	講演会 (60分)
	活動報告【分野別対策委員会】 (60分)
15:50	閉会



2019年の様子

【展示コーナー】1階ホワイエ等

12:30 ~ 16:30

- ・セーフコミュニティパネル展示
- ・VRを使った消火体験
- ・自転車シミュレーターを使った安全運転体験 など

【主催】郡山市 【共催】郡山市セーフコミュニティ推進協議会

(お問い合わせ) 郡山市市民部セーフコミュニティ課 電話 024-924-2151



1 郡山市優良建設工事表彰について

郡山市優良建設工事表彰は、郡山市及び郡山市上下水道局が発注した公共工事における優良事例を顕彰し広く紹介することにより、建設工事の適正な施工及び技術力の向上を目的に実施しているものです。

2 対象工事及び表彰件数

平成30年度に竣工した請負金額1千万円以上の工事185件の中から、特に優れた施工技術、品質管理、安全管理、地域貢献などに十分留意し、優秀な施工実績をあげた11件の工事を表彰します。

3 部門別表彰工事一覧

(五十音順)

部門	工 事 名	受 賞 業 者
土木	配水幹線更新工事(県道 仁井田郡山線)	株式会社 大越工業所
	公共下水道築造工事 第6工区	合資会社 共立社
	守山金沢線 橋梁整備工事(上部工)	ダイリ建設 株式会社
	小川笹川二丁目線 道路改良工事	滝田建設 株式会社
	配水管更新工事	東液流通 株式会社
	県中都市計画事業 徳定土地区画整理事業 都市計画道路笹川大善寺線 橋梁整備工事(上部工)	株式会社 富士ピー・エス 福島営業所 渡富建設 株式会社
	公共下水道築造工事 第7工区	株式会社 宗形組
	(仮称)郡山市熱海多目的交流施設建設主体工事	金田建設 株式会社 村越建設 株式会社
	校舎長寿命化事業 郡山市立桜小学校校舎内部改修工事(I期)	俵屋建設工業 株式会社
	校舎長寿命化事業 郡山市立桜小学校校舎電気設備工事(I期)	株式会社 エディソン
	(仮称)郡山市熱海多目的交流施設建設機械設備工事	三洋設備 株式会社

4 部門別表彰工事

土木部門



【配水幹線更新工事 (県道 仁井田郡山線)】
社員教育の一環で危機管理意識の向上を図ることににより、現場での事故防止対策について会社を挙げて取り組んだ。



【公共下水道築造工事 第6工区】
隣接する他工区受注者間で安全協議会を設立し、協議会長として全体の安全管理及び工程管理の調整を図った。



【守山金沢線 橋梁整備工事 (上部工)】
地域の方々への工事概要説明と現場見学に加えて、建設重機の体験会や記念撮影会を行い、建設現場のイメージアップを図った。



【小川笹川二丁目線 道路改良工事】
既設道路の交通処理や近接他工事との調整など、現場制約が多くある中で、綿密な施工計画を策定し、確実な工事を行った。

土木部門



【配水管更新工事】

交通量が多い路線であったが、適切な誘導員の配置及び保安施設の設置など、安全管理を徹底した結果、交通に支障がななく作業を行うことができた。



【公共下水道築造工事 第7工区】

支障物件の移設工事がある中で早期に現場着手し、適切な工程管理を行うことにより、工期に余裕を持って完了できた。

建築部門



【(仮称)郡山市熱海多目的交流施設建設主体工事】

隣接する熱海フットボールセンター整備事業と工期の重複など制約が多い中での的確な管理により安全の向上に努めた。

【校舎長寿化事業

郡山市立桜小学校校舎内部改修工事（I期）】
学校運営に支障を来さないよう、施工方法等を考慮するなど適切な工事管理に努めつつ品質の確保も図った。

設備部門



【校舎長寿化事業

郡山市立桜小学校校舎電気設備工事（I期）】
児童・教職員の利用者目線を常に意識して施工することで使い勝手の良い仕上がりとなり品質向上に寄与した。



【(仮称)郡山市熱海多目的交流施設建設機械設備工事】

新システム（輻射式床冷暖房システム）を導入した工事に際し、性能評価のため詳細なデータ管理をおこなった。



8.2、8.3



9.b

2020年1月 月例市長記者会見
資料11（産業観光部産業創出課）

「ドイツ NRW 州エッセン市等連携事業」に基づく訪独について (2020年2月)

1 渡航目的

福島県とドイツ ノルトライン・ヴェストファーレン州（以下「NRW 州」）における双方の連携・交流のもと締結したエッセン市と本市との「都市間協力に関する覚書」に基づき、両市の連携の深化を図ることを目的とした郡山市内企業・団体等からなる郡山市経済交流使節団による訪独を通じて、本市が進めている再生可能エネルギー産業分野等のさらなる振興・集積を図る。

2 訪問先

ドイツ連邦共和国 NRW 州エッセン市 他

3 日程

6日間（令和2年2月8日(土)から13日(木)）

4 訪問団 6名

- ・郡山市 上下水道局管理者
- ・国立研究開発法人産業技術総合研究所 福島再生可能エネルギー研究所 産学官連携推進室職員（2名）
- ・株式会社東北村田製作所社員 ※一部同行
- ・郡山市 産業観光部次長
- ・郡山市 産業観光部産業創出課職員

5 実施内容

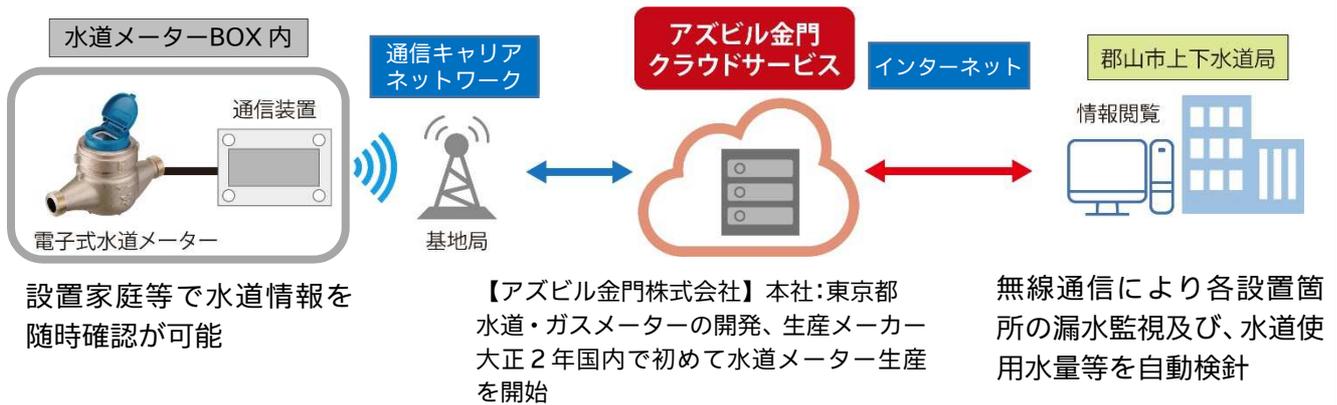
- (1) エッセン市長表敬訪問及びエッセン市内企業等の視察【2月11日(火)】
- (2) エッセン市にて開催されるヨーロッパ最大級のエネルギー関連産業国際見本市「E-world energy & water 2020」の視察【2月12日(水)】
- (3) 福島県、NRW 州経済省主催「第4回 福島県-ドイツ NRW 州再生可能エネルギーセミナー」及び「ネットワーキング（交流会）」への参加
 - ・セミナーにおいて、本市、エッセン市共同によるプレゼン『郡山市とエッセン市における連携の成果及び今後の連携について』を行い、両市の取組みについて情報発信する。【2月10日(月)】

スマートメーター実証実験の実施について

1 概要

業務効率化と利用者サービスの向上のため、無線通信により水道使用量等を自動で検針することができるスマートメーターの実証実験を行います。

アズビル金門株式会社と郡山市上下水道局が共同で実施し、市内10箇所において、通信状況や水量データ等を検証し、今後の導入に向けた基礎データとして活用いたします。



2 スケジュール

令和2年1月から令和2年9月30日まで

令和2年1月末

令和2年9月末

アズビル金門㈱と
の共同実証実験

実証実験開始

実績
報告

3 今回の実証実験の目的と内容

市内10箇所の通信状況や水量データなどを検証し、導入に向けた基礎データを収集する。

- ①市内での通信品質の検証
- ②漏水監視サービスの検証
- ③市民への水量情報の提供
- ④導入費用の検証

4 設置予定場所（10件）

- ①一般住宅：豊田町、久留米、安原町、
（8か所） 安積町、逢瀬町、熱海町、田村町、西田町
- ②集合住宅：堤二丁目
- ③大口利用者：熱海行政センターほっとあたま（40mm）

5 検討事項

- ①スマートメーターの価格の低廉化
- ②スマートメーターの仕様の標準化
- ③電気、ガス事業者との共同利用等

水道料金・下水道等使用料の クレジットカード及びPayB（ペイビー）による収納について

1 導入目的

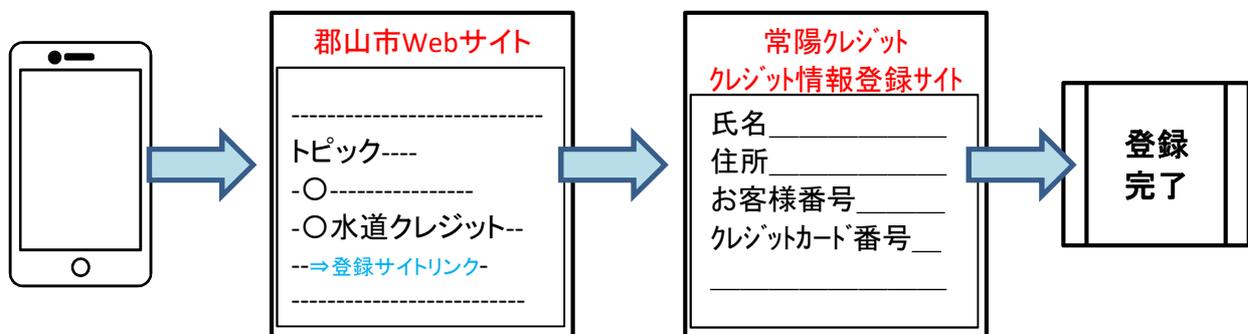
- 料金支払いの利便性向上（市内銀行口座を持たない単身赴任者等）
- 収納事務の効率化 ⇒ペーパーレス化、カウンターレス化の推進
- キャッシュレス・ビジョン（経済産業省H30.4）「支払い方改革宣言」の推進

2 運用開始日

令和2年1月31日（金）

3 クレジット払いの申し込み方法

スマートフォンやパソコンから郡山市Webサイトを経由し必要な情報を入力



〈利用可能カード〉

マスターカード、ビザ、ジェーシービー、ダイナースクラブ、アメリカン・エクスプレスの5社と提携しているカード



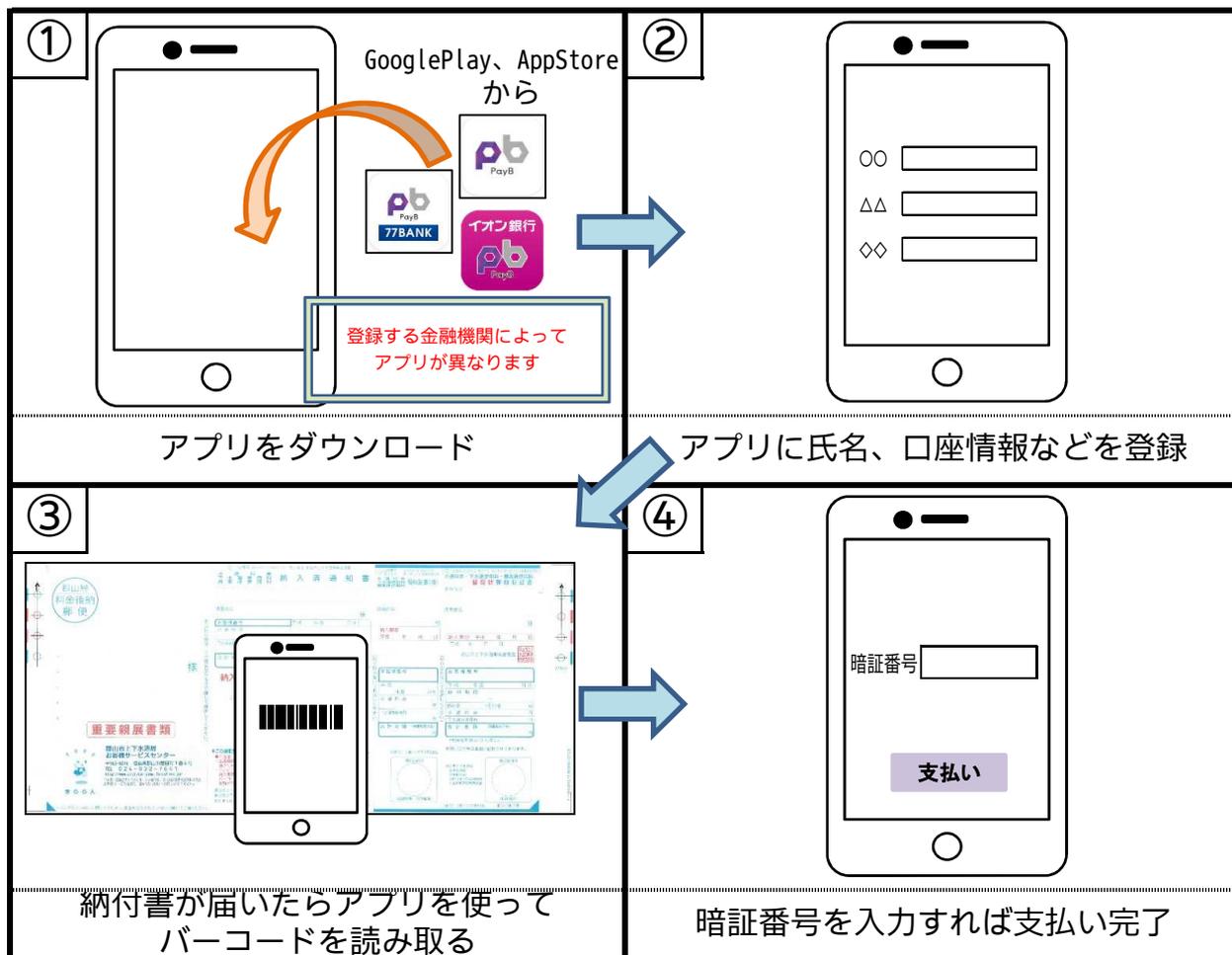
4 PayB（ペイビー）による支払い方法

【PayB（ペイビー）とは】

スマホの無料アプリをダウンロードし、アプリに氏名、引落口座などの情報を登録すれば、上下水道局で送付する納付書のバーコードを読み取ることで、水道料金等がリアルタイムで支払い（即時決済）できるサービス

225の地方公共団体が導入

【利用方法】



※スマホの画面はイメージ

〈取扱金融機関〉

みずほ銀行	ジャパンネット銀行	南都銀行	肥後銀行
三井住友銀行	じぶん銀行	紀陽銀行	大分銀行
三菱UFJ銀行	青森銀行	広島銀行	宮崎銀行
りそな銀行	武蔵野銀行	もみじ銀行	鹿児島銀行
埼玉りそな銀行	十六銀行	山口銀行	埼玉縣信用金庫
ゆうちょ銀行	大垣共立銀行	愛媛銀行	西武信用金庫
七十七銀行	百五銀行	伊予銀行	小松川信用金庫
山形銀行	滋賀銀行	北九州銀行	川崎信用金庫
イオン銀行	関西みらい銀行	佐賀銀行	沼津信用金庫

※各金融機関によってダウンロードするアプリが異なります。